

作物の種類		暖地型イネ科牧草		461		1次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	草型	10個体2反復	観察		直立	やや直 ～直立	やや直 立	中 ～や 直	中	中	中 ～や ほ	やや ほふ く	やや ほ ふ	ほふ く	出穂始期における主要な茎が地表面となす角度により評価
2	稈長	10個体2反復	測定	cm (小数第1位を四捨五入)										出穂茎の地際部から、不整な枝梗を除いた最下位枝梗基部までの長さ	
3	穂長	10個体2反復	測定	cm (小数第2位を四捨五入)										不整な枝梗を除いた、最下位枝梗基部から穂の先端まで	
4	葉身長	10個体2反復	測定	cm (小数第2位を四捨五入)										止葉下1葉目の葉身長	
5	葉身幅	10個体2反復	測定	cm (小数第2位を四捨五入)										止葉下1葉目の最大葉身幅(mmまで測定)	
6	出穂期	10個体2反復	観察	年月日										出穂を始めた日を株ごとに観察し、その平均値から判定	
7	脱粒性	10個体2反復	観察		極易	より易	易	やや易	中	やや難	難	より難	極難	枝梗からの成熟種子のはずれ易さ 開花後1カ月程度の採種期の枝梗に残る種子数から判定	
8	穂数	10個体2反復	観察		極少 又は 無	より少	少	やや少	中	やや多	多	より多	極多	出穂始期または1番草の出穂茎の多少	
9	再生性	10個体2反復	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	各刈取り後1～2週間目の再生性の平均から総合判断	
10	分けつ数	10個体2反復	観察		極少 又は 無	より少	少	やや少	中	やや多	多	より多	極多	各刈取り後の株の基部の分けつを観察により評価	

作物の種類		暖地型イネ科牧草		461		1次選択項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位										調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9		
1	毛茸の有無	10個体2反復	観察		極少 又は 無	より 少	少	やや 少	中	やや 多	多	より 多	極多	茎（葉鞘、節） 葉（葉身、葉舌）	
2	茎葉のワックス	10個体2反復	観察		極少 又は 無	より 少	少	やや 少	中	やや 多	多	より 多	極多	茎葉の表面のワックスの状態により評価	
3	葉色	10個体2反復	観察		極う す黄 緑	うす 黄緑	黄緑	やや 黄緑	緑	やや 濃緑	濃緑	より 濃緑	極濃 緑	出穂期頃の植物全体から判定	
4	葉質	10個体2反復	観察		極柔	より 柔	柔	やや 柔	中	やや 剛	剛	より 剛	極剛	出穂始における止葉下1葉目の手ざわりによる感触で判定	
5	やくの色	10個体2反復	観察		白	白黄	黄	黄褐	褐	赤紫	紫	黒紫	その他	開花時のやくの色	
6	1000粒重	10個体2反復	測定	g（小数第3位を四捨五入）										10個体の混合精選種子100粒を2反復秤量して算出	
7	茎の太さ	10個体2反復	測定	mm（小数第2位を四捨五入）										止め葉下節間の長径(0.1mm)を測定	
8	永続性	10個体2反復	観察		極不 良	より 不良	不良	やや 不良	中	やや 良	良	より 良	極良	刈取ごとの再生性、越冬株の状態により総合的に評価	
9	中肋色	10個体2反復	観察		褐色	緑	基部 のみ 白色	基部 より やや 上位 が白 色	基部 より 1/3 程度 まで 白色	葉の 中央 付近 まで 白色	葉の 2/3 程度 まで 白色	葉の 3/4 程度 まで 白色	先端 部ま たは 先端 部ま で白 色	出穂期の成熟葉を観察により判定	

作物の種類		暖地型イネ科牧草		461	2次必須項目									
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	越冬性	10個体2反復	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	越冬後の枯死率と株枯れの程度から総合的に評点
2	初期生育	10個体2反復	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	永年利用における萌芽後30日目頃の生育量
3	定着時の草勢	10個体2反復	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	単年利用における植え付け後30日または萌芽後45日程度の生育量
4	夏の草勢	10個体2反復	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	単年利用、永年利用とも最も旺盛な生育期の刈取前の草勢
5	最終番草の草勢	10個体2反復	観察		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	単年利用では9月以降の刈取、永年利用では最終番草期の再生における生育量を観察により総合的に判定
6	耐倒伏性	10個体2反復	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	出穂始期の倒伏株の程度により判定

作物の種類		暖地型イネ科牧草		461		2次選択項目								
項目番号	項目名	調査数	方法	分 級 ・ 単 位									調 査 方 法 等	
				0	1	2	3	4	5	6	7	8		9
1	耐病性	10個体2反復	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	人工接種または汚染圃場における発病程度（ウイルス、褐条病、麦角、炭そ、葉ぐされ、斑点病など病害名を付記）
2	耐虫性	10個体2反復	観察		極弱	より弱	弱	やや弱	中	やや強	強	より強	極強	人工接種または害虫の発生時の被害の程度により耐虫性を総合判定する（害虫名を付記する）
3	アボミクシスの割合	10個体2反復	観察・測定		無または極少	より少	少	やや少	中	やや多	多	より多	極多	胚嚢分析または後代検定における o f f t y p e の割合(%)
4	自殖率	10個体2反復	観察・測定		無または極低	より低	低	やや低	中	やや高	高	より高	極高	有性生殖種および系統での袋かけまたは隔離による強制自殖による稔実種子の量により判定(%)
5	着粒数	10個体2反復	観察・測定		無または極少	より少	少	やや少	中	やや多	多	より多	極多	枝梗の数、枝梗あたりの着粒密度などから観察により判定

作物の種類		暖地型イネ科牧草		461	3次必須項目									調査方法等
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位										
				0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
1	生草収量(1番草)	2区	測定	kg/a (小数第1位を四捨五入)									永年利用では8月頃の利用盛期の番草または、単年利用では1番草について、刈取り時に1区2m ² 以上の面積について秤量	
2	乾物率(1番草)	2区	測定	% (小数第2位を四捨五入)									永年利用では8月頃の利用盛期の番草または、単年利用では1番草について、生草300~500gを70℃48時間以上、恒量になるまで通風乾燥し、乾燥器より搬出直後に秤量	
3	乾物収量(1番草)	2区	算出	kg/a (小数第1位を四捨五入)									永年利用では8月頃の利用盛期の番草または、単年利用では1番草について、(生草収量×乾物率)により算出	
4	生草収量(再生草)	2区	測定	kg/a (小数第1位を四捨五入)									その他番草の再生草(永年利用では利用盛期以外、単年利用では2番草以後の合計)について、1番草と同様にして測定	
5	乾物率(再生草)	2区	測定	% (小数第2位を四捨五入)									その他番草の再生草(永年利用では利用盛期以外、単年利用では2番草以後の平均)について、1番草と同様にして測定	
6	乾物収量(再生草)	2区	算出	kg/a (小数第1位を四捨五入)									その他番草の再生草(永年利用では利用盛期以外、単年利用では2番草以後の合計)について、1番草と同様にして測定	

作物の種類		暖地型イネ科牧草		461	3次選択項目										
項目番号	項目名	調査数	方法	分級・単位									調査方法等		
				0	1	2	3	4	5	6	7	8			9
1	乾物消化率	2区2反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)									酵素法または近赤外分析法による(乾物中%)		
2	粗たん白質	2区2反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)									ケルダール法又は近赤外分析による(乾物中%)		
3	ADF	2区2反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)									酸性デタージェントーアセトン洗浄(乾物中%)		
4	ADL	2区2反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)									ADFリグニンとして定量(乾物中%)		
5	NDF	2区2反復	測定	% (小数第2位を四捨五入)									中性デタージェントーアセトン洗浄(乾物中%)		
6	単少糖	2区2反復	測定	% (小数第3位を四捨五入)									アルコールで抽出、フェノール硫酸法で定量(乾物中%)		
7	アルカロイド	2区2反復	測定	ppm (小数第1位を四捨五入)									溶媒抽出後、薄層クロマトグラフィで分離定量(乾物中ppm)		
8	青酸	2区2反復	測定	ppm (小数第1位を四捨五入)									アルカリピクレート溶液で比色定量(乾物中ppm)		
9	硝酸態窒素 (NO ₃ -N)	2区2反復	測定	ppm (小数第1位を四捨五入)									フェノール・ジ・硫酸法で分析(乾物中ppm)		
10	採食性	2区2反復	観察・測定		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	放牧または自由採食試験により単位時間に採食した量による評点	
11	嗜好性	2区2反復	観察・測定		極不良	より不良	不良	やや不良	中	やや良	良	より良	極良	放牧または自由選択試験による	